

ケアポート板橋 滝本 淳(舟渡居宅介護支援事業所/主任)

功 績 第14回高齢者福祉実践・研究発表大会「アクティブ福祉in東京'19」において、ケアポート板橋初となる優秀賞を受賞した功績。
テーマ:「居宅介護支援事業所におけるサービス事業所の情報提供の質の向上」

推 薦 者 鈴木 穰(部門長)
推 薦 理 由 利用者さんの不利益を考え事業所のスタンダードを目指したこの研究は、どの居宅介護支援事業所においても効果的であり、手本となる内容であると考えます。受賞はあくまで通過点であり、今後益々質の向上に努めていききっかけとなったこの症例を理事長賞に推薦させていただきます。

内 容

舟渡居宅介護支援事業所におきまして、以前より地域資源の活用が課題となっておりました。CM個人のケアマネジメントプロセス技術は経験によるものですが、地域資源の活用についてはその地域でどれだけ働き、どれだけサービス内容を知ることができているかに掛かっているからです。そこで平成29年度・30年度のTQM活動におきまして、利用者さんが不利益とならないように誰が担当になっても同じような情報提供ができるようになることを目的として活動を展開して参りました。

平成30年度の施設内TQM発表では2位を獲得し、審査員の方々からも高い評価を頂いた為、受賞経験のないアクティブ福祉in東京の場へチャレンジすることに致しました。過去の受賞発表内容を参考に、そのポイントや傾向を分析致し、発表スライドは15回、発表原稿は10回の修正を重ね、予演会を繰り返し発表者の滝本を中心に準備を整えていきました。

発表ブースはリスクマネジメント・経営・業務改善・品質・人材育成の計12事業所が参加し、見事初の優秀賞を受賞することができました。受賞会場であるレセプションパーティーにおいて審査員の方より、「文句なし。断トツで1位」との評価を頂き、TQM活動の効果を実証できたと共に、外部においてもケアポート板橋の名を広めるよき機会とすることができました。